

## シナノリップ早期生産基盤構築計画

品種名	交配・来歴等	収穫時期	貯蔵性	特性
シナノリップ	千秋×シナノレッド	8月末	常温で約10日	果形は横長 収穫前落果小！

中野市で 8/20 すぎにに成熟期を迎えるシナノリップ。真夏の高温下でも容易に紫紅色に仕上がることが最大の特徴です！収穫はつがると同時期で、糖度も高く甘みを強く感じる食味です。本年の平均糖度は早生としては驚異の 15% 超え。試食会でも評価は『いいね』（高評価）です。

10 年前と比べて、つがる等のりんご早生種は 4 分の 1 まで少なくなりました。しかし、消費者から真夏にりんごを食べたいとの声は消えることはありません。真夏のシナノリップ！ぜひ植えてみませんか？

(参考) 苗木価格：1 年生@2,160 円/1 本      2 年生@2,500 円/1 本

◆ 年度別苗木導入数 (マルバ)

**3 年間合計本 771 ⇒ 面積換算約 4.0ha**

	H27	H28	H29	H30	合計
シナノリップ	115	148	108	400	771

### 【シナノリップ生産基盤構築への経過】

- ◆ H27 秋：苗木組織的導入開始
- ◆ H28：JA 中野市りんご・もも部会で早生種期間品種に設定
- ◆ H30 秋：苗木導入本数が 771 本に到達 ⇒ 面積換算 4.0ha
- ◆ H30 秋現在 JA 中野市部会りんご面積の約 5% に到達
- ◆ H31～33：中期的計画でシナノリップの導入を進める。400 本/年⇒3 カ年で 6ha 拡大計画
- ◆ 目標：H33 秋には JA 中野市部会りんご面積の約 10% 到達見込み (約 10ha)
- ◆ 生産量見込み：H33 で 50 t ⇒ 約 5,000 箱 (10 kg 換算)



H30 8/22 撮影